

「在宅リハビリに活かせる治療手技講習会」

在宅の方に対して行うリハビリテーションは病院と異なる環境で行うため、セラピストの治療技術や経験に左右される事が多くあります。訪問リハビリやデイケアなど地域で活躍したいセラピストが明日からでも実践可能な知識や技術をわかりやすく紹介します。

講習では、デモンストレーション、実技練習を通して確実に身に付けるよう教授します。さらに、治療手技、治療効果にかかわる最新の研究成果を紹介します。講習は1回完結型となっており、興味のあるものを自由に選択する事が出来ます。

講師陣は、大学で「地域理学療法学」を教授している教員、デイケアや訪問リハビリに関わるセラピストです。多くの知識を持っている講師陣ですので日常の臨床でもっている質問などに対応できます。

受講対象： 理学療法士、作業療法などリハビリに関わる方

特に在宅リハビリテーションに携わっている方（新卒大歓迎）

理学療法士および作業療法士養成校 学生

日程：4月14日(土)、6月30日(土)、7月1日(日)、7月21日(土)、7月22日(日)

7月28日(土)、7月29日(日)、10月20日(土)、10月21日(日)

12月1日(土)、12月2日(日)、2月2日(土)、2月3日(日) 全13回

10：00～16：00（途中休憩を含む）

※詳細については下記の日程表をご覧ください。

全部の講習会を受講しなくても構いません。興味のある講習会にご参加下さい。

場所：OPTビル3階 〒170-0002 東京都豊島区巣鴨1丁目2-4

応募人数：12名/回

受講料：5000円/回/人

主な講師紹介：姫路獨協大学 医療保健学部 PT 霍明

国際医療福祉大学 医療保健学部 PT 小野田 公

講習会の日程および内容

日時	講習会テーマ	講習内容
4月14日(土)	服薬を減らそう足底反射療法 (足つぼ マッサージ)	腸の蠕動を促す。慢性腰痛、ぎっくり腰、肩こり、寝違いの治療を紹介する。
6月30日(土)	1から学ぶマッサージ① 上部体幹、上肢(頭部、顔面を含む)	部位別に中国式マッサージ(推拿療法)、機能的なマッサージ、横断マッサージを紹介する。
7月1日(日)	1から学ぶマッサージ② 下部体幹、下肢	部位別に中国式マッサージ(推拿療法)、機能的なマッサージ、横断マッサージを紹介する。
7月21日(土)	拘縮予防に関節モビライゼーション	臨床によく用いられる触診、関節モビライゼーションを紹介する。
7月22日(日)	とっても多い浮腫対策	悪性腫瘍、高血圧などによる浮腫のアプローチを紹介する。
7月28日(土) 夏期研修会	在宅では必須な尿失禁、便秘対策	治療のクリニカルリーズニングを説明し、治療への展開、実技の練習を行う。
7月29日(日) 夏期研修会	もう、繰り返さない転倒予防対策	簡易な転倒評価法、転倒予防体操、2重課題による転倒介入方法を紹介する。
10月20日(土)	在宅リハビリに使える神経筋関節促通法 手技①(腰部疾患)	腰部疾患のアプローチ、自主トレーニング方法を紹介する。
10月21日(日)	訪問リハビリの実例紹介	訪問リハビリの業務の流れ、時間配分、実務の進み方を紹介する。
12月1日(土)	在宅リハビリに使える神経筋関節促通法 手技②(パーキンソン病)	パーキンソン病のアプローチ、自主トレーニング方法を紹介する。
12月2日(日)	在宅リハビリに使える神経筋関節促通法 手技③(変形性膝関節症)	変形性膝関節症のアプローチ、自主トレーニング方法を紹介する。
2月2日(土)	在宅リハビリに使える神経筋関節促通法 手技④(圧迫骨折、側弯症)	圧迫骨折、側弯症のアプローチ、自主トレーニング方法を紹介する。
2月3日(日)	もう悩まない認知症への治療アプローチ	現場によく直面する認知症の対応、リハビリテーションの進み方を紹介する。